

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区米町2-1-21APエルテージ米町ビル5F

団体名 株式会社NTTドコモ 九州支社 北九州支店

代表者 南英俊

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃえぬていーどこも きゅうしゅうししゃ きたきゅうしゅうしてん
団体名	株式会社NTTドコモ 九州支社 北九州支店
(ふりがな)	みなみひでとし
代表者氏名	南英俊
所在地	市内事業所 北九州市小倉北区 米町2-1-21APエルテージ米町ビル5F
	主たる事業所 東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー
事業概要	・ネットワーク建設・保守・運営・品質管理業務 ・代理店支援業務 ・法人営業業務 ・ドコモショップ運営業務 ・コールセンター運営業務
企業・NPO法人等の別	企業
業種（企業のみ）	情報通信業
従業員数（企業のみ）	301人以上
ホームページの有無	有
ホームページURL	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/</a>

## 連絡先

担当部署	北九州支店法人営業部
担当者	田代三奈
電話番号	093-533-5858
メールアドレス	<a href="mailto:mina.tashiro.wp@nttdocomo.com">mina.tashiro.wp@nttdocomo.com</a>





## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の節電など組織全体の取り組み</li> <li>燃料や電力・ガスの使用量の削減に向けた目標を設定し、組織内に周知</li> <li>クールビズ・ウォームビズの推進</li> <li>ノーマイカーデー・エコドライブの実施</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>食品ロスを含む食品廃棄物等について、減量化やフードバンクでの有効利用</li> <li>使用済の製品、部品、容器等の回収を行い、3Rプラスを推進</li> <li>紙、段ボール、空き缶・空き瓶・ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底</li> </ul>	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ウ
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					<ul style="list-style-type: none"> <li>薬局さま向けシステムと患者さま向けスマートフォンアプリで構成された「電子お薬手帳」サービスの提供</li> <li>薬マイクに向かって話さずだけで簡単に医療文章作成ができる、iOS版の音声入力キーボードアプリの提供</li> </ul>	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> <li>QCサークル活動により品質改善・向上の継続</li> <li>社内ベンチャー制度の推進</li> </ul>	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> <li>CO2削減に貢献する製品・サービスの開発</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	経済 (2) ④
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					<ul style="list-style-type: none"> <li>有給休暇取得率の目標値を設定</li> <li>業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような労働体制を構築</li> <li>従業員に対して働き方、就業規則を周知徹底</li> <li>違法な36協定を締結し、所定労働基準等遵守へ留意</li> <li>タイムカードや業務用PCの管理等により労働時間を正確に把握</li> <li>在宅勤務、フレックスタイム、ノー残業デーなどの柔軟な勤務体制を実施</li> <li>緊急時や、自宅でのテレワークが困難なく行える環境整備支援 (電気代の補助、ネット回線接続料金の補助など)</li> <li>子育てサポート企業として、厚生労働省のくるみん認定を取得</li> <li>育児・介護休業法に基づき就業規則に「子どもの看護休暇」を規定</li> <li>就業規則において、休暇取得事由に不妊治療を規定</li> <li>妊娠の発見、介護に要する従業員が障がい者である従業員に対する短縮勤務制度を導入</li> <li>従業員が介護離職をしないですむように、休職、復職、再雇用の制度を導入</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					<ul style="list-style-type: none"> <li>経営計画に女性の管理職割合を目標設定</li> <li>女性活躍企業として、厚生労働省のえるばし認定を取得</li> <li>従業員の人事評価を平等にするため、成果の達成度を重視した評価制度を採用</li> <li>経済産業省のダイバーシティ経営企業に選定</li> </ul>	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					<ul style="list-style-type: none"> <li>パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守</li> <li>ハラスメント防止規定を整備し、社内に周知</li> <li>ハラスメントに対する相談窓口を設置</li> <li>ハラスメントについての社内研修を実施</li> <li>ハラスメント問題について、弁護士や社労士に相談できる体制を構築</li> </ul>	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症の拡大を防止するため、テレワークや時差出勤などの対策を実施</li> <li>従業員に対して、定期的に健康診断を実施</li> <li>健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施</li> <li>労働安全衛生法の「事業者が講ずべき快適な職場環境の形成のための措置」に関する指針に基づいた職場環境の整備</li> <li>経済産業省の健康経営優良法人の認定を取得</li> <li>社内において健康・分業を実施</li> <li>従業員の交通事故を減らすため、適切な労務管理 (過労運転の防止等) の推進</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> <li>自社にとってあるべき人材像を明確に定義し、人材育成のためのOJTとOFF-JTのプログラムを用意している。</li> <li>資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を高めている。</li> <li>異業種交流会への派遣を行っている。</li> <li>社内外における研修の実績奨励や、大学院、研究機関への派遣を行っている。</li> <li>社内ベンチャーや独立に向けた創業支援を行っている</li> <li>自社のノウハウを活かした研修や勉強会などにより地域の人々の能力開発に貢献</li> </ul>	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組

## SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> <li>反社会的勢力に対する基本方針を策定し、従業員および社外に周知</li> <li>贈収賄防止と公正な取引に関する方針を策定し、従業員および社外に周知</li> <li>個人情報保護ガイドラインを策定し、従業員および社外に周知</li> <li>情報セキュリティ対策を推進</li> </ul>	ゴール	指標
								ゴール16	
								ターゲット	具体的な取組
								16.1	
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員向けにSDGs研修を実施</li> <li>SDGsを推進する社内体制の構築</li> <li>従業員全員で2030年の世界での自社のあるべき姿を議論し、SDGsを使ってそれを達成するための計画を作成</li> <li>SDGs宣言やSDGsへの取組に関する情報を開示</li> <li>SDGsの考え方を取り入れた経営ビジョンを作成し、サプライチェーンを巻き込んだ事業戦略を構築</li> <li>BCP(事業継続計画)を策定</li> <li>気象災害(台風や豪雨など)による事業への被害を防止・軽減するために、ハザードマップを確立して、避難計画や事前防災対策を推進</li> </ul>	ゴール	指標
								ゴール17	
								ターゲット	具体的な取組
								17.17	

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)

企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 24日

団体名 株式会社NTTドコモ 九州支社 北九州支店

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

私たちドコモグループは、地球環境問題を重要な経営課題と捉えています。モバイルICTを基軸としたサービスの開発や提供を通して、生活やビジネスのさまざまな場でイノベーションを起こし、お客さまとともに社会全体の環境保全に貢献します。また自らの事業活動における環境負荷を低減します。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	北九州市関係人口拡大のため、市内コワーキングスペースを5G化し検証・新サービス開発の利便性向上を図る	指標 (KPI)	コワーキングスペース施設の5G化	指標
社会			目標値		
環境			その他 (その他の場合) (2024)年	市内4つのコワーキング施設	具体的な取組 経済 (3) ア
経済		国がめざすGIGAスクール構想の実現にむけてICT環境を整備する	指標 (KPI)	ICTを活用し環境の導入家庭学校数	指標
社会	○		目標値		
環境			その他 (その他の場合) (2024)年	115校	具体的な取組 社会 (4) ウ
経済		社内のペーパーレス化を促進する	指標 (KPI)	ペーパーレス化	指標
社会			目標値		
環境	○		その他 (その他の場合) (2022)年	昨年度対比8割削減	具体的な取組 環境 (2) ウ

## 記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社NTTドコモ 九州支社 北九州支店

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
17 食品ロス削減サポーター	北九州市内の食品ロスを削減すべく、小売事業者様から発生する食品廃棄量を抑制するサービスを行う予定です。消費期限・賞味期限が近く値引かれた商品を周辺居住者にアプリで配信し、食品ロス抑制を促します。

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。